

KORG

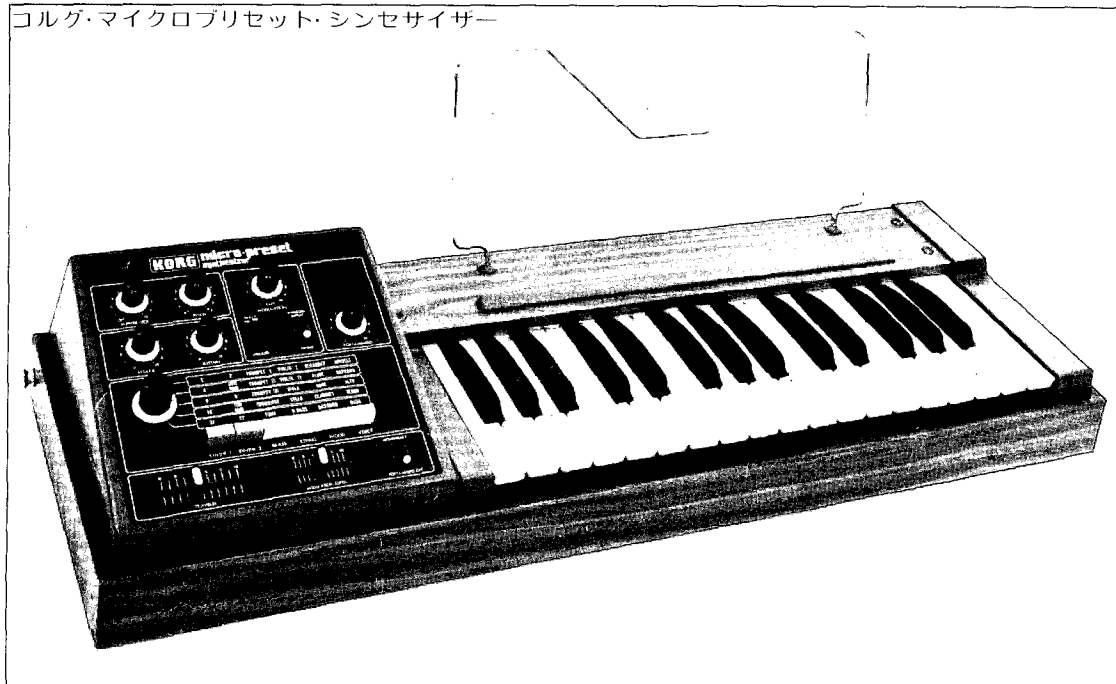
OWNER'S MANUAL

取扱説明書

micro-preset synthesizer

M-500

コルグ・マイクロプリセット・シンセサイザー



■シンセサイザーについて

ラジオやテレビのスイッチを入れてみて下さい。音楽番組に限らず、CMのバックやドラマのテーマ音楽に、或いはチョンマゲの時代劇にさえシンセサイザーによる音楽が当り前になっている事にお気づきでしょう。

今、私たちは好むと好まざるとに拘らず、シンセサイザーの音に囲まれて生活していると言っても過言ではないのです。

では何故、シンセサイザーがそれ程までに「出番」の多い楽器になったのでしょうか。それは一口に言ってしまうと、この楽器が既成の楽器の音を真似たり、今まで誰も使った事のないユニークな音を創り出すことができるからなのです。

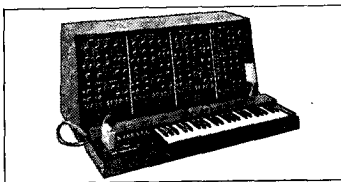
また、一般にシンセサイザーは主にメロディーを演奏する単音楽器であり、このことは音色を自由に変えたり、音の出し方を変えたり、音程を連続的に変化させられるという特長を形づくる要素にもなっています。

しかし、技術の進歩のお陰で、現在では非常に高価ではありますが、和音の出せるポリフォニックシンセサイザーも作られるようになりました。

シンセサイザーの種類もいろいろと増えつつあります。(写真ご参照下さい)

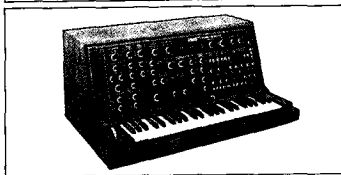
また、シンセサイザーは電子オルガン、ステレオセット、ギターアンプ(キーボードアンプが望ましいのですが)に接続して音を出すことができますが、エコーマシンプエーズシフター(コルグミスター・マルチ¥15,000)、ボリュームペダル(コルグ・2チャンネル¥8,500)などを中間に接続することによって演奏効果を倍加することが可能です。

ポリフォニック
シンセサイザー
PS-3300



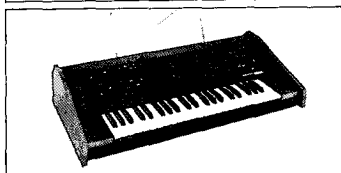
Polyphonic
Synthesizer
PS-3300

ポリフォニック
シンセサイザー
PS-3100



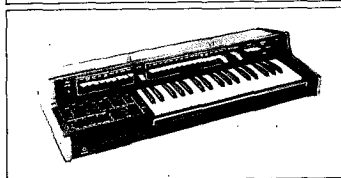
Polyphonic
Synthesizer
PS-3100

2ボイス
シンセサイザー
800DV



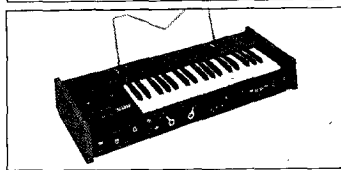
2 Voice
Synthesizer
800DV

プリセット
シンセサイザー
900PS



Preset
Synthesizer
900PS

2オシレーター
シンセサイザー
700S



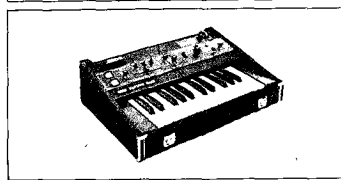
2 Oscillator
Synthesizer
700S

2オシレーター
シンセサイザー
770



2 Oscillator
Synthesizer
770

シンセベース
SB-100



Synthe
Bass
SB-100

■ On Synthesizers

Switch on the radio or the TV, music by synthesizers is commonplace not only in music programs but also as commercial background music and drama theme music.

You could say that we are surrounded by synthesized sound.

Then, why has the synthesizer become so popular?

In a word, it is because the synthesizer can imitate the sounds of the existing musical instruments and produce unique sounds which no one else has ever used.

Generally, the synthesizer is a monophonic instrument for playing melodies. This means that the synthesizer has the features that it can freely change tones and sounds, and continuously change tunes.

As a result of technological progress, a polyphonic synthesizer capable of producing chords is now available, through at a very high price; and an increasing variety of synthesizers are on the market. (see photo)

The synthesizer can produce sounds by connection to an electronic organ, stereo set or guitar amplifier (preferably a keyboard amplifier). And the effects can be doubled by connecting an echo machine, phase shifter (KORG Mr.Multi), or a volume pedal (KORG 2 - channel) between them.

■ マイクロプリセットの特徴

このコルグ・マイクロプリセット・シンセサイザーは、アマチュアの電子オルガン愛好者から、プロのキーボード奏者まで、幅広くご愛用いただける画期的な小型シンセサイザーです。

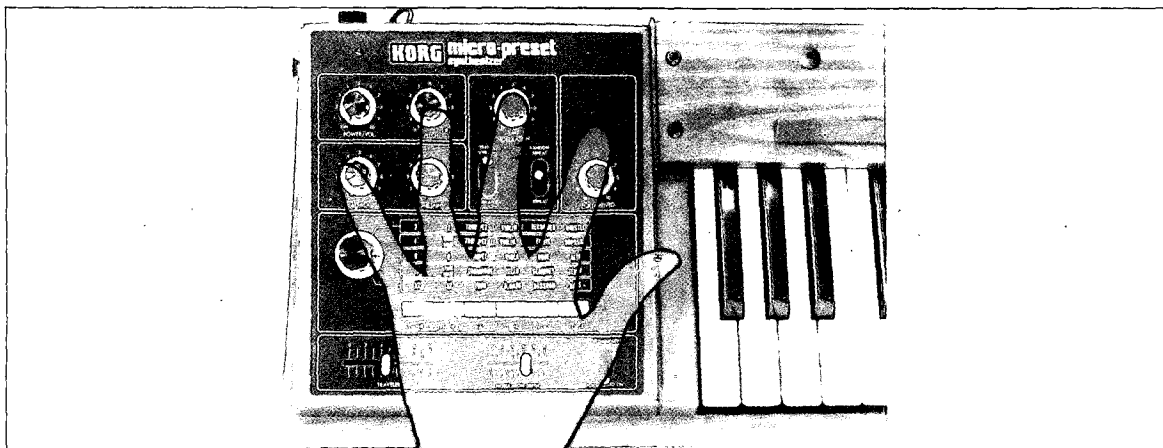
従来シンセサイザーは操作が複雑であると考えられていました。

このコルグ・マイクロプリセットはその複雑な操作を簡素化し、さらに、IC技術の導入によってシンセサイザーとしてのすべての機能を凝縮し、小型化いたしました。特に「シンセサイザーにおける操作パネル上のツマミは、鍵盤の一部である」との思想に基づき操作部の小型化に努めて、ほとんど手を動かさずすべてのツマミを操作できるように設計いたしました。

初めてシンセサイザーに接する皆様にも、コルグ・マイクロプリセット・シンセサイザーによって新しい音を創造する喜びを、十分に味わっていただけるものと確信しております。

主な特徴

1. コルグ・マイクロプリセットは、2ツ以上のプリセットセレクトスイッチを同時に押すことによりプリセット音のミックスができます。このため従来のプリセットシンセサイザーにはない多彩な音創りが可能です。
2. 演奏に効果的なつまみ(トラベラー、モジュレーションデプス、ホルタメント)をパネル下部にまとめ左手だけで自由に操作できる様にレイアウトされています。
3. 回路のIC化によって小型、軽量となったためにストラップを使用してスタンドプレーも可能です。
4. コルグ・マイクロプリセットは、電源スイッチをONしてから一回のチューニングだけで、常に正しい音程で演奏できます。
電子オルガンや他の楽器と合奏することの多い、プリセットシンセサイザーにとって非常に重要なことです。



■ Main Features

It is a revolutionary, compact synthesizer that can be used by a wide range of music lovers from amateur electronic organ players to professional Keyboard artists.

It has long been believed that it is difficult and complex to play a synthesizer.

The new KORG Micro-preset synthesizer is not only simple to play but, thanks to IC technology, has all the functions of a synthesizer in compact form.

With the belief that knobs on the operation panel of a synthesizer are part of the keyboard, we have designed the operation panel to be as compact as possible so that the player may be able to operate all the knobs with little need of moving his hand. we are sure that you will be fully satisfied with the sounds you produce with this new KORG Micro-preset synthesizer.

Main Features

1. This KORG Micro-preset Synthesizer can mix preset sounds by means of depressing more than two preset select switches at the same time.
This means that it can produce a greater variety of sounds than the conventional preset type synthesizer.
2. Such effect knobs as TRAVELER, MODULATION DEPTH and PORAMENTO are located together in the lower part of the panel so they can be operated freely with the left hand alone.
3. The new KORG Micro-preset synthesizer is small in size and light in weight because its circuitry consists of ICs.
This enables you to play the synthesizer in a standing posture by hanging it from your shoulder with a strap.
4. Once the KORG Micro-preset is tuned after it is switched ON, it is ready for playing in tune always. This is very important for a synthesizer which is often played with an electronic organ or other musical instruments, but there have been few synthesizer which meet this condition.



■ パネル説明

KORG micro-preset synthesizer

電源スイッチ兼用
ボリュームつまみ

他の楽器とのチューニング
つまみ、0の位置で
A-440Hzです。

ビブラートやリピートのスピード
を調整するつまみです。

トラベラーの
ビブラート
スイッチ

周期性の
ないランダムな
リピート
スイッチ

ポルタメントの長さを
調整するつまみです。

Synthe 2の音の立ち上り
時間を調整します。

Synthe 1と2の音の
余韻時間を調整します。

ATTACK

SUSTAIN

ビブラートのスイッチ

リピートのスイッチ

PORTAMENTO

2'	2'	TRUMPET I	VIOLIN I	RECORDER	WHISTLE
4'	WHITE NOISE	TRUMPET II	VIOLIN II	FLUTE	SOPRANO
8'	8'	TRUMPET III	VIOLA	OBOE	ALTO
16'	PINK NOISE	TROMBONE	CELLO	CLARINET	TENOR
32'	32'	TUBA	B. BASS	BASSOON	BASS

プリセット音色の切替えスイッチ
2つ以上まけて押す事ができます。

Synthe 1・2とBRASSの
音質調整

TRAVELER

MODULATION DEPTH

ビブラートの深さを調整します。

ポルタメントの
スイッチ

一時的なポルタ
メントのスイッチ。
離すとどります。

SYNTH-1の場合打鍵後の減衰になり
鍵盤を押さえていても離しても音は減
衰して行きます。
SYNTH-2の場合離鍵後の音の減衰に
なります。

プリセット音の
音域を切り
かえる
つまみ

Synthe 1・2とBRASSの
音質調整

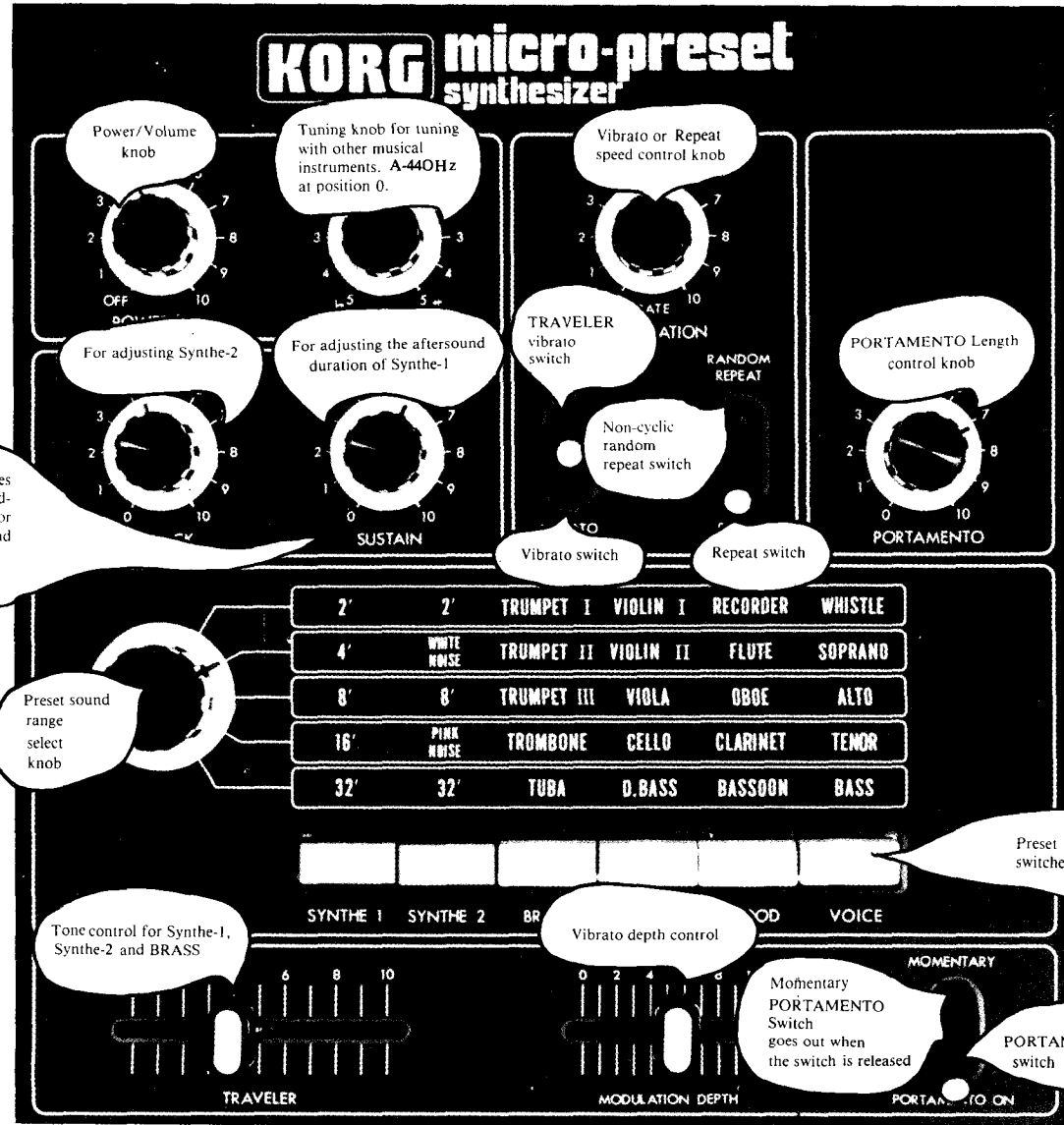
ビブラートの深さを調整します。

プリセット音色の切替えスイッチ
2つ以上まけて押す事ができます。

ポルタ
メントの
スイッチ

一時的なポルタ
メントのスイッチ。
離すとどります。

■ Operation Panel Description



In case of Synthe-1, sound diminishes after key is pressed. It decreases regardless of whether key is kept pressed or released. In case of Synthe-2, sound diminishes after key is released.

Preset tone select switch. Two or more switches can be pressed together.

Momentary PORTAMENTO Switch goes out when the switch is released

■各ツマミの効果

ボリューム／パワースイッチ

右に回すと電源が入りパイロットランプが点灯します。更に右に回すと音量が上ります。

ピッチ

合奏するときには、このツマミで他の楽器との音程を合わせます。

ポルタメント

前に押した鍵(キー)から、次に押した鍵(キー)まで、ゆるやかに音程を変化させる度を調整します。トロンボーンやバイオリンなどの音はポルタメントをややかけて使います。

ポルタメントスイッチ

MOMENTARY……押えたときだけポルタメントがかかり、指を離すと元に戻ります。



……………中央ではポルタメントがかかりません。

PORTAMENTO ON・ポルタメントがかかったままになります。

トラベラー

SYNTH 1、SYNTH 2、BRASSのときに音色を調整します。BRASSのときには、表情をつけるためにツマミを少しづつ動かして使います。中央で普通の音色、左側ではこもった感じの音色、右側ではキラキラした音色になります。

ビブラートスイッチ

TRAVEL ……トラベラーツマミを左右に動かすのと同様に音色が変化します。

(SYNTH 1、SYNTH 2、BRASSのみ)

VIBRATO ……中央ではビブラートがかかりません。

VIBRATO ……音程を周期的に変化させて音に表情をつけます。鍵(キー)を押して、しばらくしてからビブラートがかかります。



モジュレーションデプス

リピートスイッチ

RANDOM REPEAT ……間隔が一定でなく、無周期的に音が断続します。

……………中央ではリピートはかかりません。

REPEAT ……周期的に音が断続します。

ビブラート、トラベルビブラート、リピート、ランダムリピートのスピードを調整します。パイロットランプの点滅がそのスピードを表わします。

SYNTH 2 のとき、音の立上り時間を調整します。

SYNTH 1、SYNTH 2 のとき、音の余韻時間を調整します。



モジュレーションレート

アタック

サステイン

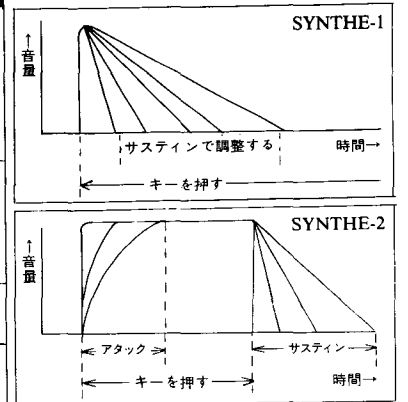
■各プリセット音の特徴

プリセット音	使用波形	特徴
ブラス	(鋸歯状波)	音量に比例して自動的にトラベラーを動かしています。(エキスパンド効果)
ストリング	(鋸歯状波)	音色にはあまり手を加えないでアタックを遅くすることで感じを出しています。
木管	(矩形波)	音色の成分の一部分を強調してそれぞれの楽器特有の音色を作っています。(ブライト効果)
人声	(鋸歯状波)	音程が1回の打鍵ごとに少し、下がった状態から所定の音程になるようにしています(ピッチベンド効果)

■シンセ1、シンセ2の特徴

	使用波形	特徴
シンセ 1	パルス波	打鍵後の音量の変化(エンベロープ)が図の様に打鍵時間に関係なくサステインボリュームだけで決まる様になっていますので弦をはじいたり、たたいたりする様な音の合成に適しています。
シンセ 2	(鋸歯状波)	トラベラーが強く効きブラスと同じ様にエキスパンド効果も強くかかります。いわゆるシンセサウンドの合成には、最適です。
	ホワイトノイズ	風や汽車の音などの合成に適しています。
	ピンクノイズ	波や嵐などのようにゴロゴロした感じの音を合成するのに適しています。

SYNTH 1、2のエンベロープ



■お使いになる前に

1.暖房器具の近くや、直射日光のあたるところ、湿気、ほこり、振動の多い場所でのご使用はさけて下さい。

2.ネオン、蛍光灯、トランス、モーターなどのそばは、雑音を拾う場合がありますのでご注意下さい。

KORG micro-preset synthesizer M-500SP

コルグ マイクロプリセットシンセサイザー

OWNER'S MANUAL
オーナーズマニュアル

■スピーカーつきマイクロプリセット(M-500SP)の取扱い方

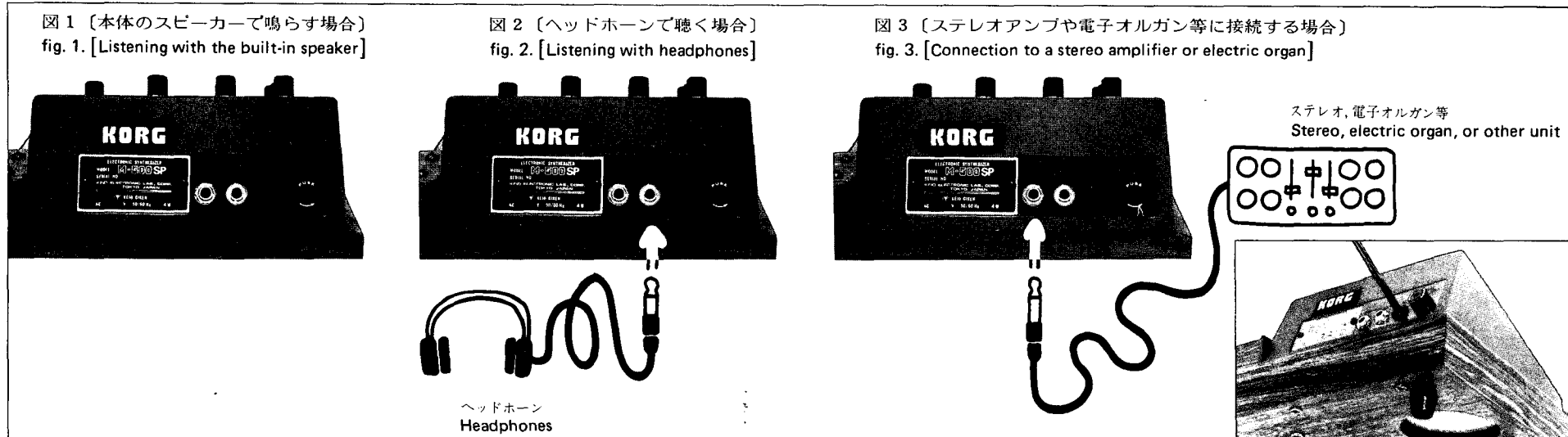
M-500SPは、本体に小型アンプとスピーカーが内蔵されておりますので、電源コードを差し込むだけで、どなたにも手軽に演奏できるようになっております。出力は1000mWありますので、本体だけでも十分な音量で演奏できます。図1を御参照下さい。

M-500SPをヘッドホーンで楽しむ場合は、ヘッドホーンのプラグをヘッドホーンアウト(ヘッドホーン出力端子)へ接続すると、スピーカーの音は消えてヘッドホーンで聴くことができます。図2のようにヘッドホーンプラグを差し込んで下さい。なおヘッドホーンは、なるべくインピーダンスが8Ωと表示されているものをご使用下さい。

■ HOW TO USE THE MICRO-PRESET WITH BUILT-IN SPEAKER M-500SP

A compact amp and speaker are built right into the M-500SP so you can play it anytime by just plugging in the power cord. Output is 1000mW so you have plenty of volume for performance even without an external amp. See figure 1.

To listen to the M-500SP with headphones, plug the headphones into the headphone jack. When headphones are plugged in, the speaker is automatically switched off. See figure 2. For best results, be sure to use headphones rated at 8Ω.



■仕様

アンプ部 出力1000mW
スピーカー 10cmフルレンジ 8Ω
重量 5.1kg
ヘッドホーンアウト ステレオ・モノラル兼用
その他 M-500と同仕様

■ SPECIFICATIONS

Amplifier output 1000mW
Speaker 10cm full range 8Ω
Weight 5.1 kg
Headphone out stereo or mono plug
Other specifications same as M-500

■仕様

鍵盤：F-C 32鍵

スケール：6.5オクターブ 32' 16' 8' 4' 2'

音源：A □ ▨ ▨ ピンクノイズ、ホワイトノイズ

スイッチ：ビブラート———トラベルビブラート
 リピート———ランダムリピート
 ボルタメント——モーメンタリーボルタメント

コントローラー：ボリューム/パワースイッチ
 ピッチコントロール
 アタックコントロール
 サスティーンコントロール
 モジュレーションスピードコントロール
 ボルタメントコントロール
 モジュレーションデップスコントロール
 トラベラー

プリセットセレクター：

2'	2'	TRUMPET I	VIOLIN I	RECORDER	WHISTLE
4'	WHITE NOISE	TRUMPET II	VIOLIN II	FLUTE	SOPRANO
8'	8'	TRUMPET III	VIOLA	OBOE	ALTO
16'	PINK NOISE	TROMBONE	CELLO	CLARINET	TENOR
32'	32'	TUBA	D.BASS	BASSOON	BASS
SYNTH 1	SYNTH 2	BRASS	STRING	WOOD	VOICE

その他：パイロット/モジュレーションスピードランプ

出力：アウトプット1 2VP-P 出力インピーダンス4KΩ以下
 アウトプット2 0.3VP-P " 5KΩ以下

消費電力：4ワット

電源：100V 50/60Hz

ヒューズ：0.2(250VA)

大きさ：巾730×奥行250×高さ125(mm)

重さ：4.9 Kg

付属品：接続コード 譜面立て ビニールカバー

■Specifications

Keyboard: F-C 32 Keys

Scale: 6.5 Octaves 32', 16', 8', 4', 2'

Sound source: A □ ▨ ▨ Pink Noise, White Noise.

Switches: Vibrato—Travel Vibrato
 Repeat—Random Repeat
 Portamento—Momentary Portamento

Controls: Volume/Power Switch
 Pitch Control
 Attack Control
 Sustain Control
 Modulation Speed Control
 Modulation Depth Control
 Portamento Control
 Traveler Knob

Preset Selectors:

2'	2'	TRUMPET I	VIOLIN I	RECORDER	WHISTLE
4'	WHITE NOISE	TRUMPET II	VIOLIN II	FLUTE	SOPRANO
8'	8'	TRUMPET III	VIOLA	OBOE	ALTO
16'	PINK NOISE	TROMBONE	CELLO	CLARINET	TENOR
32'	32'	TUBA	D.BASS	BASSOON	BASS
SYNTH 1	SYNTH 2	BRASS	STRING	WOOD	VOICE

Others: Pilot/Modulation Speed Lamp

Output: OUTPUT 1 2Vp-p, Output Impedance less than 4KΩ
 OUTPUT 2 0.3Vp-p, Output Impedance less than 5KΩ

Power Consumption: 4 Watts

Power Requirements: Local Voltage 50/60Hz

Fuse: 0.2A (250VA)

Dimensions: 730mm (width)x250mm (depth)x125mm (height)

Weight: 4.9kgs

Accessories: Connecting Cord, Music Rack, Vinyl Cover

■ Before Use

1. Avoid using the instrument near a heater or a stove, and keep it away from exposure to direct sunlight, much moisture, dust and vibration.

■ 接続方法

マイクロプリセットをお使いになるには、電源を入れなければなりません。裏パネルに出ている電源コードを使用場所のコンセントに差し込んで下さい。次に付属のシールドコードのアダプター側でない方を、裏パネルのアウトジャックに接続します。使用するアンプ等が電子オルガンやステレオの場合はHIGH側、ギターアンプやPAシステムの場合はLOW側が適しています。アンプ等のジャックがピンジャックの場合は、シールドコード末端のアダプター部分を抜いてピンプラグとしてお使い下さい。尚、ボリュームペダルをお使いになる場合はペダルに接続後、下記の要領でアンプ等に接続して下さい。

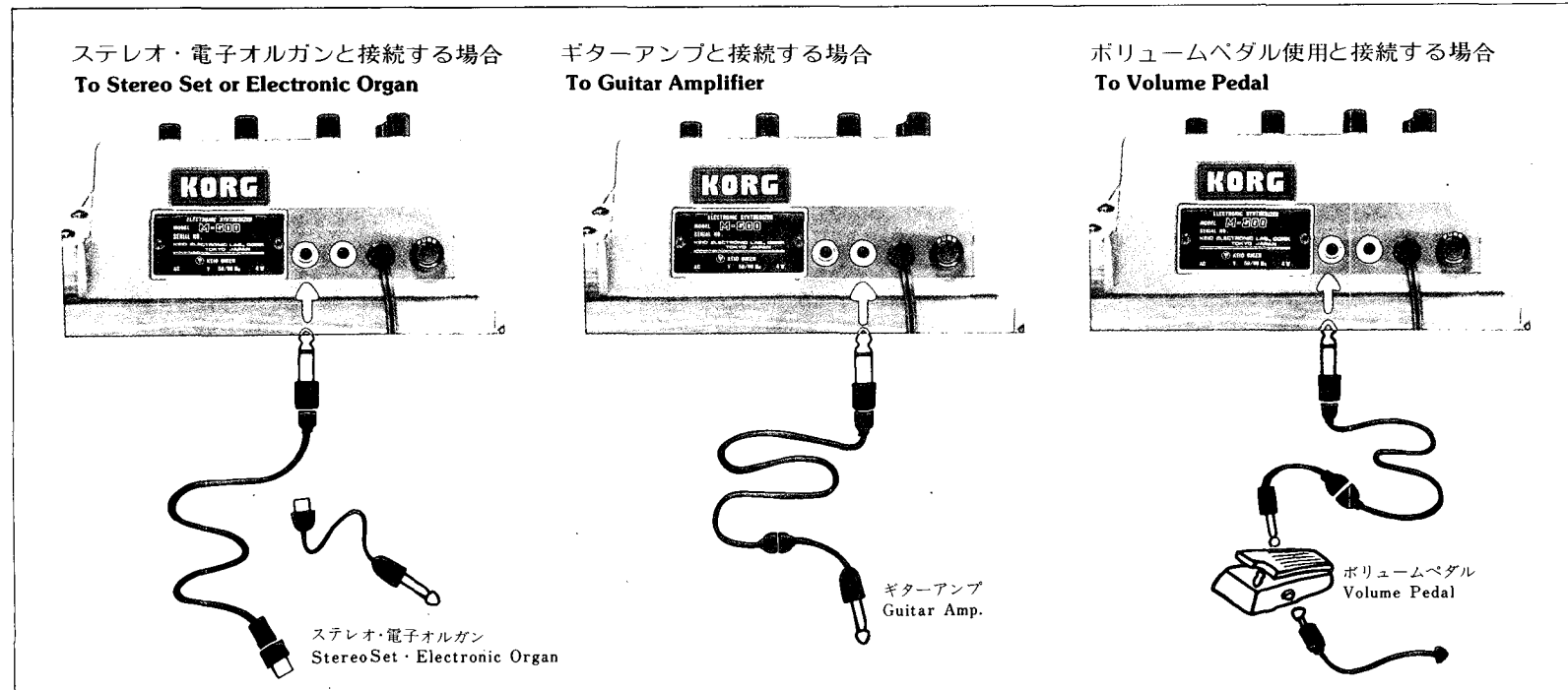
2. Avoid using it near a neon lamp, fluorescent light, transformer, or motor because the synthesizer may pick up noise.

■ Connecting Method

To use the Micro-preset, it must be connected to an electrical outlet. Connect the power cord from the rear panel into an electrical outlet. Then connect that end of the accessory shielded cord which has no adapter to the rear panel's out jack. Connect it to the H (high) jack in case of using an electronic organ or stereo amplifier; or to the L (low) jack in case of using a guitar amplifier or a PA system amplifier. When connecting it to an amplifier having a pin connector, remove the adapter from the shielded cord end, and use the pin plug on the cord end. When using the volume pedal, connect the pedal and then connect it to an amplifier in the manner mentioned below.

■ アンプなどとの接続例

■ Examples of connection to amplifier, etc.



Effect of Switches

Volume/Power Switch:

Tuning the knob clockwise will the power on and increase volume. pilot lamp will light.

Pitch:

Adjust the pitch for tuning with other instruments.

Portamento:

One note on the keyboard can be continuously connected with the next one played. If it is used long, an unrealistic tone is produced; and if it is used short, it can effectively produce the sounds of the trombone or violin.

MOMENTARY..... PORTAMENTO effect continues as long as this switch is on, but ceases when it is released.

PORTAMENTO does not work at the center position.

PORTAMENTO ON..... PORTAMENTO effect stays on.

Portamento Switch:



Traveler:

A wide-range tone control knob which works only with SYNTH-1, SYNTH-2 and BRASS. It permits unrealistic tonal changes peculiar to a synthesizer, and fine brass expressions.

Standard tone at the center position.

Vibrato Switch:

TRAVEL VIBRATO A special vibrato effect similar to the tone produced when the TRAVELER knob is moved to the right and left. Works only with SYNTH-1, SYNTH-2, and BRASS.

VIBRATO VIBRATO does not work at the center position.

VIBRATO Change the intervals periodically to make the sounds expressive. Depress the key, and Vibrato works shortly later.

Modulation Depth:

Control knob for adjusting the DEPTH of vibrato and travel vibrato.

Repeat Switch:

RANDOM REPEAT A non-cyclic repeat is obtained at the speed selected with the MODULATION RATE knob.

REPEAT REPEAT does not work at the center position.

REPEAT A sound is repeated periodically.

Modulation Rate

Control knob for adjusting the speed of VIBRATO, TRAVEL VIBRATO, REPEAT and RANDOM REPEAT.

Attack:

Control knob for adjusting attack time. Works only with SYNTH-2

Sustain:

Control knob for adjusting aftersound duration. Works only with SYNTH-1 and SYNTH-2.

Preset Note

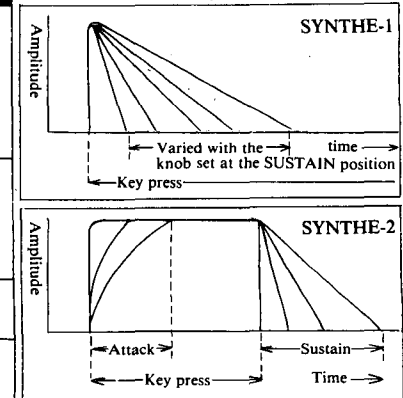
	Wave Forms	Features
BRASS	Saw-Tooth	The same effect as moving TRAVELER knob is produced in direct proportion to sound volume. (Expand effect)
STRING	Saw-Tooth	With little change of tone, the desired effect is produced by delaying attack.
WOOD	Square	Part of the tone components is emphasised to produce the tones peculiar to the respective instruments. (Bright effect)
VOICE	Saw-Tooth	Each time the key is pressed, the tone returns from a little down level to normal. (Pitch Bend effect)

synthe 1 synthe 2

PRESET NOTES

	Wave Forms	Features
SYNTH 1	Pulse	Volume change(envelope)after depressing the keys is dependent only on the SUSTAIN knob regardless of key pressing time as shown. So this is suitable for synthesizing the tones of plucking and hitting the strings.
SYNTH 2	Saw-Tooth	A strong TRAVELER effect is produced to provide a strong EXPAND effect as BRASS. Most suitable for synthesizing so-called synthetic sounds.
	White Noise	Suitable for synthesizing the sounds of winds and running steam locomotive.
	Pink Noise	Suitable for synthesizing such sounds as waves and storms.

ENVELOPES on synthe-1, synthe-2



NEW SOUNDS with
KORG®

京王技研工業株式会社

本 社 東京都新宿区西大久保2-190 千160 ☎208-7881(代)

本社工場 東京都世田谷区桜上水5-6-19 千156

大井工場 神奈川県足柄上郡大井町金子1825 千258

㈱コルグ電子 神奈川県厚木市温水1950 千243

KEIO ELECTRONIC LABORATORY CORP.
TOKYO, JAPAN